

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報の発表

病虫害発生予察特殊報第1号を下記のとおり発表したので送付します。

令和元年度病虫害発生予察特殊報第1号

令和 元年6月20日

岡 山 県

1. 病虫害名 タバコノミハムシ *Epitrix hirtipennis* (Melsheimer)
2. 発生作物名 ナス
3. 特殊報の内容 ナスにおけるタバコノミハムシの加害を初確認
4. 初発生確認月日 令和元年5月
5. 発生確認場所 岡山県南部
6. 発生面積 約10a
7. 発生状況

令和元年5月に岡山県南部の促成栽培ナスほ場において、葉上に小型のハムシ成虫の寄生が認められ、一部の寄生株の葉面に細かい食害痕が認められた。成虫を採集し、神戸植物防疫所に同定を依頼したところ、本県未発生のタバコノミハムシ(*Epitrix hirtipennis* (Melsheimer))と判明した。

8. 形態及び被害

- (1) 成虫は体長1.5~2.5mm、長楕円形でやや扁平であり、上翅は密な短刺毛に覆われる。体色はやや光沢のある赤褐色で、上翅の中央部に不明瞭な黒斑を持つ。また後腿節は肥大している(図1)。
- (2) 本成虫は葉の表皮を残し、あるいは葉を貫通して食害するため、直径1~2mm程度の多数の小さな白い点状の食害痕や丸い穴が観察される(図2)。

9. 分布及び生態

- (1) 本種はアメリカ合衆国を原産とする外来種で、寄主植物としてタバコ、ナス、トマト、バレイショ、ホオズキ等のナス科作物が報告されている。アメリカ合衆国ではタバコの重要害虫とされているが、国内ではタバコへの被害は未確認で、ナス、トマト、バレイショ、ホオズキ等の作物において発生が報告されている。
- (2) 国内では、平成23年に群馬県で初めて発生が確認され、その後、栃木県、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、三重県、大分県、新潟県、奈良県及び滋賀県で被害の報告がある。

10. 防除対策及び参考事項

- (1) 令和元年6月現在、本虫に対する登録農薬はないが、他県の事例では、主に有機栽培や減農薬栽培のほ場で発生しており、慣行の防除を行っているほ場で本虫による被害は問題になりにくいと考えられる。本県においても、今回殺虫剤の散布回数が少ないほ場で確認された。

(2) 栽培終了後の分散を防止するため、残渣は速やかに処分する。



図1 タバコノミハムシ成虫



図2 ナス被害葉 (右: 拡大)

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。アドレスは、
<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/239/> です。

